



# つるおか若者意識調査2023

<集計結果>



令和5年10月  
鶴岡市企画部政策企画課

## I 調査の概要

	頁
1 調査目的	3
2 調査方法及び回答件数	3
3 報告内容の留意事項	3

## II 回答者の属性

1 学年別	4
2 性別	4
3 居住地別	4
4 調査の対象学校	5

## III 調査結果

### <若者の地域定着の意向>

1 愛着度	6
2 地元回帰意識	8
3 希望する職業	11
4 進路(高校・高専のみ)	15

### <若者が望む施策>

5 重要視する施策	21
6 市の取組の認知度	22

### <日常の居場所>

7 放課後と休日の居場所(高校・高専のみ)	23
8 図書館	27
9 遊び	31
10 ご意見・ご提案	35

# I 調査の概要

## ■調査目的

中学生・高校生・高専生の意見を各種計画の策定や若者・子ども施策の参考とするため。

## ■調査期間

令和5年7月14日～7月26日

## ■調査方法

オンラインアンケート googleフォーム利用

## ■調査対象者

市内の中学校・高校・高専に通学する生徒・学生 7,235人  
(内訳)中学生2,955人・高校生3,802人・高専生(1～3年)478人

## ■有効回答数

中学生1,151人 高校生・高専生1,401人

## ■回答率

35.3% 2,552人/7,235人

## ■留意事項

- ・市内の学校に通う全生徒・学生を対象としているため、一部市外出身者も含まれます。
- ・男女の傾向を把握するため性別について調査しており、性的少数者等に配慮する選択肢を設けております。(居住地域レベルでの性別は非公表)

# II 回答者の属性

回答者2,552人の属性は下表のとおりです。

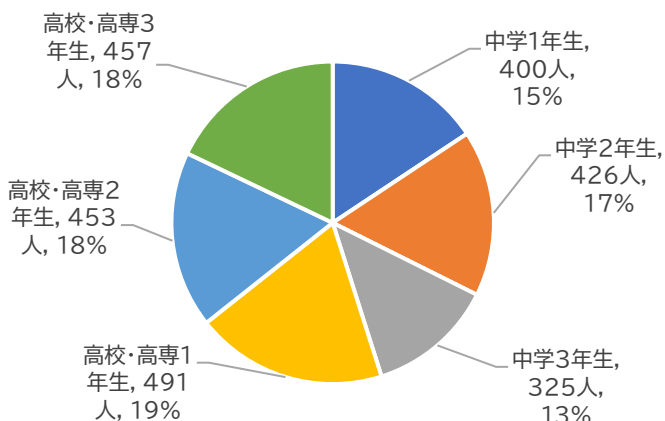
・全ての学年区分で居住地に大きな偏りなく回答がありました。

回答者データ

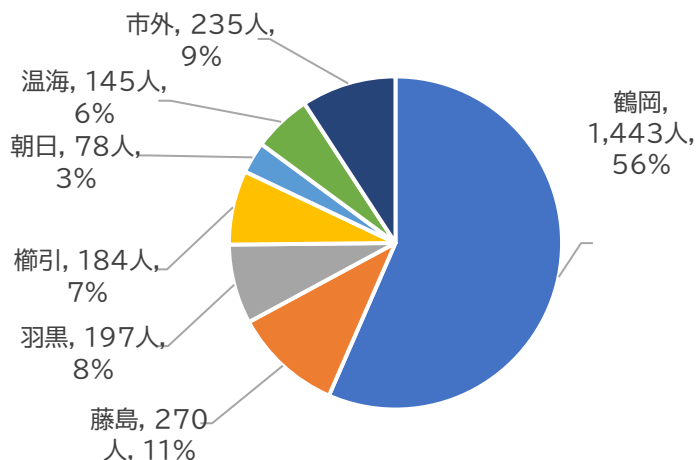
(単位:人)

	学年区分	学校区分	性別			居住地域別						
			男性	女性	その他	鶴岡	藤島	羽黒	榊引	朝日	温海	市外
中学1年生	400	1,151	172	213	15	187	63	56	45	16	32	1
中学2年生	426		202	206	18	229	67	40	47	16	27	0
中学3年生	325		148	164	13	129	47	47	43	18	39	2
高校・高専1年生	491	1,401	207	265	19	318	31	22	11	8	15	86
高校・高専2年生	453		142	295	16	277	34	15	20	13	16	78
高校・高専3年生	457		221	218	18	303	28	17	18	7	16	68
計	2,552		1,092	1,361	99	1,443	270	197	184	78	145	235

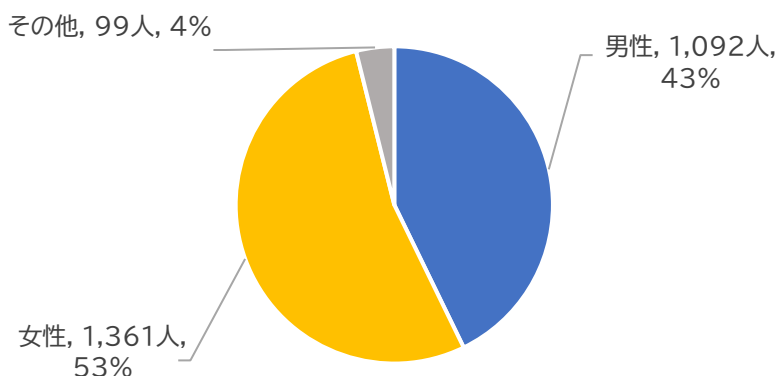
## ●学年別



## ●居住地別



## ●性別



## II 回答者の属性

アンケートにご協力いただいた学校

### ■中学校(11校)

鶴岡第一中学校  
鶴岡第二中学校  
鶴岡第三中学校  
鶴岡第四中学校  
鶴岡第五中学校  
豊浦中学校  
藤島中学校  
羽黒中学校  
櫛引中学校  
朝日中学校  
温海中学校

### ■高等学校(8校)

鶴岡南高等学校  
鶴岡北高等学校  
鶴岡中央高等学校  
鶴岡工業高等学校  
庄内農業高等学校  
加茂水産高等学校  
羽黒高等学校  
鶴岡東高等学校

### ■高等専門学校(1校)

鶴岡工業高等専門学校  
※1年生から3年生まで

# Ⅲ-1 愛着度

## <設問>

あなたは鶴岡市が好きですか？

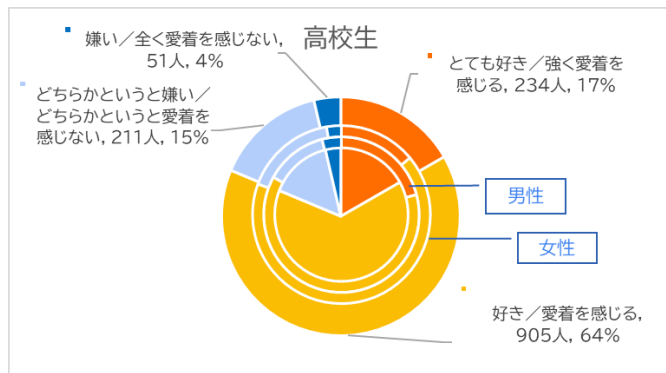
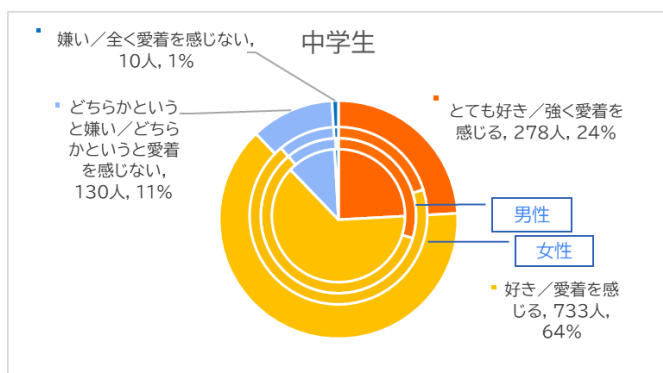
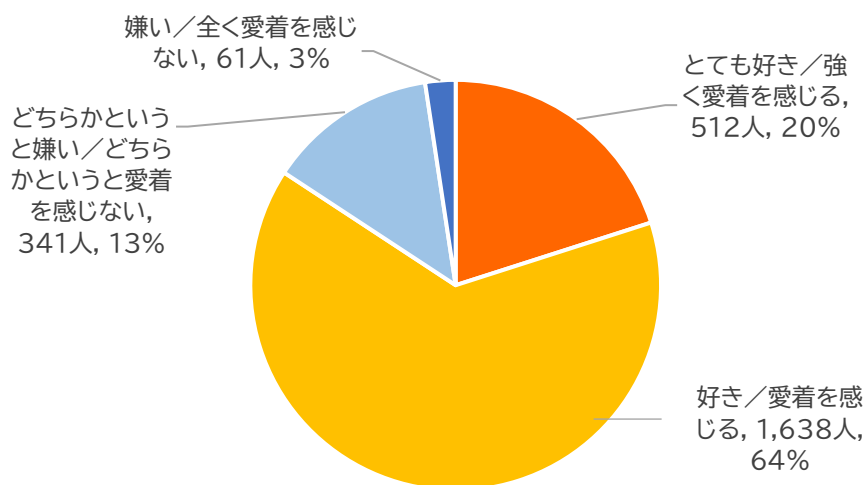
## <主な傾向>

・8割以上の人々が地域に愛着を感じている。

合計

(単位:人)

	選択肢	全体	男性	女性	性別その他
a	とても好き／強く愛着を感じる	512 20.1%	274	227	11
b	好き／愛着を感じる	1,638 64.2%	663	917	57
c	どちらかという嫌い／どちらかという愛着を感じない	341 13.4%	129	190	22
d	嫌い／全く愛着を感じない	61 2.4%	26	26	9
		2,552	1,092	1,360	99



# Ⅲ-1 愛着度(2)

## <設問>

(「a.とても好き」、「b.好き」と答えた方にお尋ねします。)  
好きなところはどんなところですか？(3つ以内選択)

## <主な傾向>

・鶴岡に愛着を感じている人のうち、約8割が食べ物や自然環境を魅力として捉えている。

全体

(単位:人)

順位	職種	全体	男性	女性	性別その他	全体	男性	女性	性別その他
1	食べ物おいしい	1,653	704	896	53	76.9%	75.1%	78.3%	77.9%
2	自然環境が豊か	1,565	690	830	45	72.8%	73.6%	72.6%	66.2%
3	歴史・伝統がある	463	206	244	13	21.5%	22.0%	21.3%	19.1%
4	遊べる場所がある	307	167	132	8	14.3%	17.8%	11.5%	11.8%
5	市民同士のつながりが強い	263	105	153	5	12.2%	11.2%	13.4%	7.4%
6	買い物便利	234	81	145	8	10.9%	8.6%	12.7%	11.8%
7	有名な観光地がある	155	71	80	4	7.2%	7.6%	7.0%	5.9%
8	図書館やスポーツ施設が充実している	122	55	65	2	5.7%	5.9%	5.7%	2.9%
9	研究機関やベンチャー企業が多い	32	17	15	0	1.5%	1.8%	1.3%	0.0%
	その他	141	65	70	6	6.6%	6.9%	6.1%	8.8%
	回答者	2,150	937	1,144	68				

## <設問>

(「c.どちらかという嫌い」、「d.嫌い」と答えた方にお尋ねします。)  
嫌いなところはどんなところですか(3つ以内選択)

## <主な傾向>

・鶴岡に愛着を感じない人のうち、約4割が遊べる場所が少ないと感じている。  
・約3割が買い物や交通が不便と感じている。

合計

(単位:人)

順位	職種	全体	男性	女性	性別その他	全体	男性	女性	性別その他
1	遊べる場所が少ない	390	163	201	26	41.4%	42.2%	40.7%	41.9%
2	買い物が不便	256	107	134	15	27.2%	27.7%	27.1%	24.2%
3	交通が不便	250	115	118	17	26.5%	29.8%	23.9%	27.4%
4	考え方が古い、閉鎖的だ	117	44	61	12	12.4%	11.4%	12.3%	19.4%
5	図書館やスポーツ施設が少ない	98	51	43	4	10.4%	13.2%	8.7%	6.5%
6	近所付き合いが面倒	47	19	16	12	5.0%	4.9%	3.2%	19.4%
7	自然環境が厳しい	41	19	16	6	4.4%	4.9%	3.2%	9.7%
	その他	51	21	25	5	5.4%	5.4%	5.1%	8.1%
	回答者	942	386	494	62				

# Ⅲ-2 地元回帰意識

## <設問>

あなたは、将来、鶴岡に住みたいと思いますか

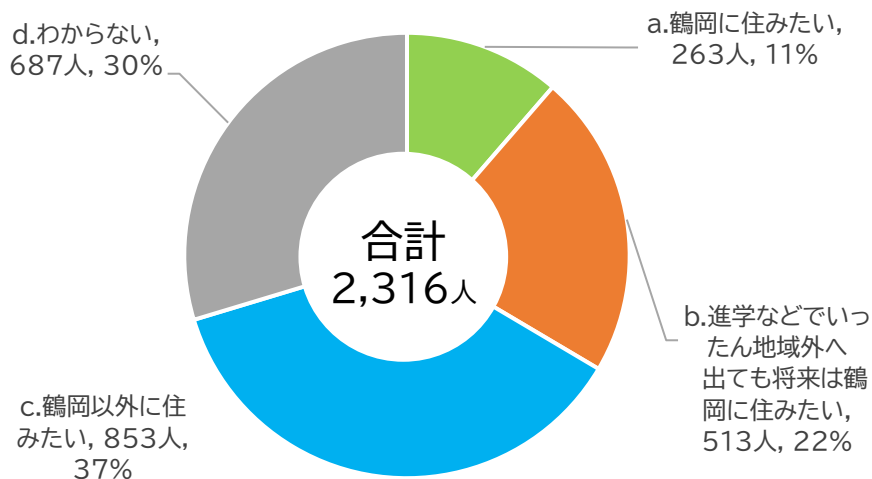
## <主な傾向>

- ・全体の約3割が将来鶴岡に住みたいと回答。
- ・男性は鶴岡に住みたいと回答した割合が女性よりも高く、女性は、いったん地域外へ出て将来は鶴岡に住みたいを選択する割合が男性よりも高い。

### ■市民のみ

(単位:人)

選択肢	中学生				高校生				合計			
	全体	男性	女性	その他	全体	男性	女性	その他	全体	男性	女性	その他
a.鶴岡に住みたい	124 10.8%	72 13.8%	49 8.4%	3 6.5%	139 11.9%	65 13.3%	69 10.9%	5 11.4%	263 11.4%	137 13.6%	118 9.7%	8 8.9%
b.進学などでいったん地域外へ出て将来は鶴岡に住みたい	274 23.9%	123 23.7%	142 24.4%	9 19.6%	239 20.5%	79 16.1%	149 23.5%	11 25.0%	513 22.2%	202 20.0%	291 23.9%	20 22.2%
c.鶴岡以外に住みたい	385 33.5%	160 30.8%	211 36.3%	14 30.4%	468 40.1%	198 40.4%	256 40.4%	14 31.8%	853 36.8%	358 35.4%	467 38.4%	28 31.1%
d.わからない	365 31.8%	165 31.7%	180 30.9%	20 43.5%	322 27.6%	148 30.2%	160 25.2%	14 31.8%	687 29.7%	313 31.0%	340 28.0%	34 37.8%
対象者数	1,148	520	582	46	1,168	490	634	44	2,316	1,010	1,216	90





# Ⅲ-2 地元回帰意識(2)

## <設問>

「a.鶴岡に住みたい」、「b.進学などでいったん地域外へ出て将来は鶴岡に住みたい」と答えた方にお尋ねします。それは、なぜですか(3つ以内選択)

## <主な傾向>

- ・自然環境や家族・友人の存在、持ち家や地域への愛着が上位。
- ・中学生、高校生、高専生ともに、割合に変化はあるものの概ね同様の傾向を示している。

## ■鶴岡に住みたい理由

(単位:人)

	選択項目	中学生		高校生		合計	
		選択者数	割合(%)	選択者数	割合(%)	選択者数	割合(%)
1	自然環境がよいから	243	61.1%	195	51.6%	438	56.4%
2	家族や友人がいるから	233	58.5%	170	45.0%	403	51.9%
3	自分の家や土地があるから	159	39.9%	160	42.3%	319	41.1%
4	今住んでいる家や地域に満足しているから	161	40.5%	153	40.5%	314	40.5%
5	地元で貢献したいから	48	12.1%	59	15.6%	107	13.8%
6	買い物など日常生活に便利だから	57	14.3%	40	10.6%	97	12.5%
7	交通が便利だから	17	4.3%	17	4.5%	34	4.4%
8	魅力的な企業・産業・職業があるから	10	2.5%	11	2.9%	21	2.7%
9	将来発展の可能性があるから	11	2.8%	6	1.6%	17	2.2%
10	医療・福祉が充実しているから	7	1.8%	8	2.1%	15	1.9%
11	高等教育機関(大学・高専)が充実しているから	8	2.0%	2	0.5%	10	1.3%
	その他	24	6.0%	18	4.8%	42	5.4%

# Ⅲ-2 地元回帰意識(3)

## <設問>

「c.鶴岡以外へ住みたい」と答えた方にお尋ねします。)それは、なぜですか(3つ以内選択)

## <主な傾向>

- ・買い物や交通環境等日常生活に不満を抱いている。
- ・中学生では約4割、高校生・高専生では約3割が他地域での生活を経験したいと回答している。
- ・約3割の人が将来の発展の可能性が少ないと回答している。

## ■鶴岡以外に住みたい理由

(単位:人)

順位	選択項目	中学生		高校生		合計	
		選択者数	割合(%)	選択者数	割合(%)	選択者数	割合(%)
		385		468		853	
1	買い物など日常生活が不便だから	176	45.7%	239	51.1%	415	48.7%
2	交通が不便だから	133	33.4%	229	48.9%	362	42.4%
3	他地域での生活を経験したいから	156	39.2%	141	30.1%	297	34.8%
4	魅力的な企業・産業・職業が少ないから	115	28.9%	128	27.4%	243	28.5%
5	将来発展の可能性が少ないから	116	29.1%	120	25.6%	236	27.7%
6	高等教育機関(大学・高専)が少ないから	92	23.1%	68	14.5%	160	18.8%
7	今住んでいる家や地域が住みにくいから	42	10.6%	62	13.2%	104	12.2%
8	地域になじみや愛着がないから	11	2.8%	43	9.2%	54	6.3%
9	自然環境が厳しいから	17	4.3%	33	7.1%	50	5.9%
10	人間関係がよくないから	19	4.8%	24	5.1%	43	5.0%
11	医療・福祉が不十分だから	15	3.8%	12	2.6%	27	3.2%
	その他	69	17.3%	51	10.9%	120	14.1%

## Ⅲ-3 希望する職業

### <設問>

あなたは、将来どんな職業に就きたいと考えていますか(3つ以内選択)

### <主な傾向>

男性と女性で希望する職業に大きな差がある。  
スポーツ選手やデザイナー、動画配信者など固有の能力を重視する専門職の希望は高校生・高専生になると減少する。

#### <男性>

- ・男性の希望が女性に比べ特に多い職業は、スポーツ選手、IT技術者、動画配信者、製造業者、建設業、運送業、農林漁業等である。
- ・男性はスポーツ選手やIT技術者、公務員の希望が多い。
- ・高校生・高専生になると公務員や製造業の希望が増加する。

#### <女性>

- ・中学生、高校生・高専生ともに医療関係が最多である。
- ・女性の希望が男性に比べ特に多い職業は、医療関係、接客業、理美容業、デザイナー、保育士、介護福祉、国際関係(国際協力・通訳・外資)である。
- ・女性の希望が多い医療関係(看護師)、保育士、理美容業は、中学生よりも高校生がこの傾向が顕著である。

# Ⅲ-3 希望する職業(男性)

男性は中学生ではスポーツ選手やIT技術者、公務員。高校生ではスポーツ選手の希望者が減少し、製造業、医療関係等が上昇。

中学生(男性)

対象者数 522

順位	職業	人数(人)	割合
1	スポーツ選手	97	18.6%
2	IT関係(エンジニア・プログラマーなど)	76	14.6%
3	公務員(市職員・警察官・消防士など)	58	11.1%
4	Youtuber等の動画投稿者	58	11.1%
5	建設・建築関係(建築士・建設会社など)	58	11.1%
6	製造関係(工場など)	53	10.2%
7	農林業関係(農家など)	48	9.2%
8	接客関係(ショップ店員・レストラン店員など)	38	7.3%
9	医療関係(医師・看護師・薬剤師など)	34	6.5%
10	漁業関係(漁師など)	19	3.6%
11	教育関係(教師・教員・塾講師など)	18	3.4%
12	運送・輸送関係(郵便局・鉄道会社・運送会社・航空会社・ドライバーなど)	18	3.4%
13	学者・研究者(大学教授など)	15	2.9%
14	会社経営者・起業家	15	2.9%
15	保育士・幼稚園教諭	14	2.7%
16	芸能関係(歌手・俳優・声優など)	14	2.7%
17	国際関係(国際協力・通訳・外資系企業など)	14	2.7%
18	デザイナー(ファッション・インテリアなど)	8	1.5%
19	介護・福祉関係(特別養護老人ホーム・障害者支援施設など)	7	1.3%
20	法律関係(弁護士・裁判官・税理士・司法書士など)	5	1.0%
21	マスコミ関係(記者・テレビ局スタッフなど)	5	1.0%
22	理美容関係(理美容師・エステティシャンなど)	3	0.6%

高校生・高専生(男性)

対象者数 570

順位	職業	人数(人)	割合
1	公務員(市職員・警察官・消防士など)	76	13.3%
2	IT関係(エンジニア・プログラマーなど)	74	13.0%
3	製造関係(工場など)	72	12.6%
4	医療関係(医師・看護師・薬剤師など)	48	8.4%
5	スポーツ選手	41	7.2%
6	接客関係(ショップ店員・レストラン店員など)	38	6.7%
7	建設・建築関係(建築士・建設会社など)	37	6.5%
8	教育関係(教師・教員・塾講師など)	31	5.4%
9	農林業関係(農家など)	28	4.9%
10	学者・研究者(大学教授など)	25	4.4%
11	Youtuber等の動画投稿者	25	4.4%
12	運送・輸送関係(郵便局・鉄道会社・運送会社・航空会社・ドライバーなど)	23	4.0%
13	介護・福祉関係(特別養護老人ホーム・障害者支援施設など)	20	3.5%
14	会社経営者・起業家	17	3.0%
15	デザイナー(ファッション・インテリアなど)	15	2.6%
16	芸能関係(歌手・俳優・声優など)	14	2.5%
17	漁業関係(漁師など)	14	2.5%
18	理美容関係(理美容師・エステティシャンなど)	13	2.3%
19	国際関係(国際協力・通訳・外資系企業など)	9	1.6%
20	法律関係(弁護士・裁判官・税理士・司法書士など)	9	1.6%
21	保育士・幼稚園教諭	7	1.2%
22	マスコミ関係(記者・テレビ局スタッフなど)	3	0.5%

# Ⅲ-3 希望する職業(女性)

女性は中学生では医療関係(看護師)やデザイナー、接客業、理美容業、保育士の希望が多い。高校生では、医療関係(看護師)、接客業、理美容業の希望者が多くデザイナー希望者が減少する。

中学生(女性)

対象者数 583

順位	職業	人数(人)	割合
1	医療関係(医師・看護師・薬剤師など)	124	21.3%
2	デザイナー(ファッション・インテリアなど)	90	15.4%
3	理美容関係(理美容師・エステティシャンなど)	73	12.5%
4	接客関係(ショップ店員・レストラン店員など)	62	10.6%
5	保育士・幼稚園教諭	62	10.6%
6	公務員(市職員・警察官・消防士など)	49	8.4%
7	芸能関係(歌手・俳優・声優など)	45	7.7%
8	介護・福祉関係(特別養護老人ホーム・障害者支援施設など)	34	5.8%
9	国際関係(国際協力・通訳・外資系企業など)	30	5.1%
10	教育関係(教師・教員・塾講師など)	28	4.8%
11	Youtuber等の動画投稿者	24	4.1%
12	建設・建築関係(建築士・建設会社など)	22	3.8%
13	スポーツ選手	21	3.6%
14	IT関係(エンジニア・プログラマーなど)	20	3.4%
15	法律関係(弁護士・裁判官・税理士・司法書士など)	18	3.1%
16	学者・研究者(大学教授など)	11	1.9%
17	製造関係(工場など)	10	1.7%
18	農林業関係(農家など)	10	1.7%
19	会社経営者・起業家	9	1.5%
20	マスコミ関係(記者・テレビ局スタッフなど)	8	1.4%
21	運送・輸送関係(郵便局・鉄道会社・運送会社・航空会社・ドライバーなど)	7	1.2%
22	漁業関係(漁師など)	2	0.3%

高校生・高専生(女性)

対象者数 778

順位	職業	人数(人)	割合
1	医療関係(医師・看護師・薬剤師など)	176	22.6%
2	接客関係(ショップ店員・レストラン店員など)	85	10.9%
3	理美容関係(理美容師・エステティシャンなど)	80	10.3%
4	公務員(市職員・警察官・消防士など)	57	7.3%
5	保育士・幼稚園教諭	57	7.3%
6	教育関係(教師・教員・塾講師など)	54	6.9%
7	デザイナー(ファッション・インテリアなど)	51	6.6%
8	介護・福祉関係(特別養護老人ホーム・障害者支援施設など)	48	6.2%
9	国際関係(国際協力・通訳・外資系企業など)	44	5.7%
10	製造関係(工場など)	39	5.0%
11	建設・建築関係(建築士・建設会社など)	30	3.9%
12	IT関係(エンジニア・プログラマーなど)	21	2.7%
13	学者・研究者(大学教授など)	21	2.7%
14	芸能関係(歌手・俳優・声優など)	20	2.6%
15	農林業関係(農家など)	12	1.5%
16	会社経営者・起業家	10	1.3%
17	スポーツ選手	9	1.2%
18	マスコミ関係(記者・テレビ局スタッフなど)	9	1.2%
19	Youtuber等の動画投稿者	8	1.0%
20	法律関係(弁護士・裁判官・税理士・司法書士など)	8	1.0%
21	運送・輸送関係(郵便局・鉄道会社・運送会社・航空会社・ドライバーなど)	4	0.5%
22	漁業関係(漁師など)	4	0.5%

# Ⅲ-3 希望する職業(全体)

全年代ともに医療系(医師・看護師・薬剤師)職種の希望が多い。  
 高校・高専世代は特別なスキルの必要なスポーツ選手やデザイナー、動画配信者の希望者が減少し、公務員や製造業関係の希望者が増加している。

中学生

対象者数 1,151

順位	職種	a.全数(複数選択)	(単位:人)			
			男	女	その他	
1	医療関係(医師・看護師・薬剤師など)	160	13.9%	34	124	2
2	スポーツ選手	120	10.4%	9	21	2
3	公務員(市職員・警察官・消防士など)	113	9.8%	58	49	6
4	デザイナー(ファッション・インテリアなど)	104	9.0%	8	91	6
5	接客関係(ショップ店員・レストラン店員など)	100	8.7%	38	62	0
6	IT関係(エンジニア・プログラマーなど)	100	8.7%	70	20	4
7	Youtuber等の動画投稿者	88	7.6%	54	24	8
8	建設・建築関係(建築士・建設会社など)	80	7.0%	50	22	0
9	保育士・幼稚園教諭	78	6.8%	14	62	1
10	理美容関係(理美容師・エステティシャンなど)	77	6.7%	3	73	1
11	製造関係(工場など)	65	5.6%	54	10	2
12	芸能関係(歌手・俳優・声優など)	62	5.4%	14	45	3
13	農林業関係(農家など)	60	5.2%	44	10	2
14	教育関係(教師・教員・塾講師など)	46	4.0%	18	28	0
15	国際関係(国際協力・通訳・外資系企業など)	45	3.9%	14	31	1
16	介護・福祉関係(特別養護老人ホーム・障害者支援施設など)	42	3.6%	7	34	0
17	学者・研究者(大学教授など)	29	2.5%	15	11	3
18	運送・輸送関係(郵便局・鉄道会社・運送会社・航空会社・ドライバーなど)	25	2.2%	10	7	0
19	会社経営者・起業家	25	2.2%	15	9	1
20	法律関係(弁護士・裁判官・税理士・司法書士など)	23	2.0%	5	18	0
21	漁業関係(漁師など)	21	1.8%	14	2	0
22	マスコミ関係(記者・テレビ局スタッフなど)	14	1.2%	5	8	1
	その他	162	14.1%	57	90	15
	決まっていない	262	22.8%	144	105	13
	対象者数	1,151		522	583	46

高校生・高専生

対象者数 1,401

順位	職種	a.全数(複数選択)	(単位:人)			
			男	女	その他	
→	1 医療関係(医師・看護師・薬剤師など)	228	16.3%	48	176	4
↑	2 公務員(市職員・警察官・消防士など)	137	9.8%	76	57	4
↑	3 接客関係(ショップ店員・レストラン店員など)	133	9.5%	38	95	10
↑	4 製造関係(工場など)	112	8.0%	72	39	1
↑	5 IT関係(エンジニア・プログラマーなど)	101	7.2%	70	21	6
↑	6 理美容関係(理美容師・エステティシャンなど)	96	6.9%	13	83	3
↑	7 教育関係(教師・教員・塾講師など)	86	6.1%	31	54	1
↓	8 デザイナー(ファッション・インテリアなど)	76	5.4%	15	54	10
↓	9 建設・建築関係(建築士・建設会社など)	70	5.0%	37	30	3
↓	10 介護・福祉関係(特別養護老人ホーム・障害者支援施設など)	70	5.0%	20	48	2
↓	11 保育士・幼稚園教諭	65	4.6%	7	57	1
↑	12 国際関係(国際協力・通訳・外資系企業など)	54	3.9%	9	44	1
↓	13 スポーツ選手	52	3.7%	41	9	2
↓	14 学者・研究者(大学教授など)	46	3.3%	25	21	0
↓	15 農林業関係(農家など)	40	2.9%	30	12	0
↓	16 芸能関係(歌手・俳優・声優など)	37	2.6%	14	20	3
↓	17 Youtuber等の動画投稿者	35	2.5%	20	8	2
↓	18 運送・輸送関係(郵便局・鉄道会社・運送会社・航空会社・ドライバーなど)	29	2.1%	24	4	2
→	19 会社経営者・起業家	27	1.9%	17	10	0
↑	20 漁業関係(漁師など)	20	1.4%	14	4	2
↓	21 法律関係(弁護士・裁判官・税理士・司法書士など)	18	1.3%	9	8	1
↓	22 マスコミ関係(記者・テレビ局スタッフなど)	13	0.9%	3	9	1
	その他	186	13.3%	67	104	15
	決まっていない	261	18.6%	110	103	9
	対象者数	1,401		570	778	53

# Ⅲ-4-① 高校生の進路(状況)

## <設問>

高校・高専卒業後に希望する進路を教えてください

## <主な傾向>

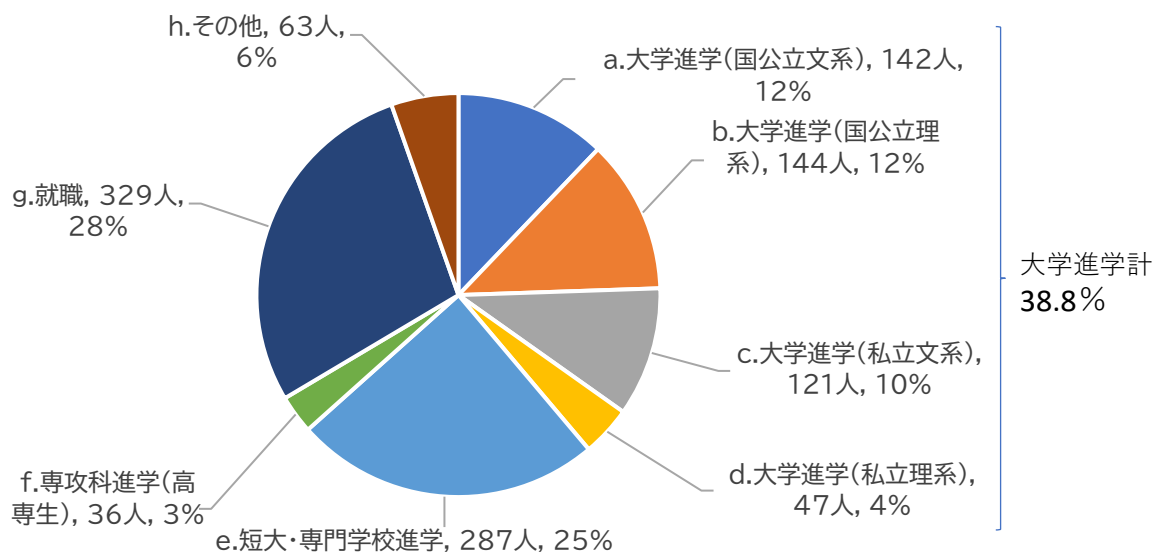
- ・約4割が大学進学を希望している。
- ・約2割が短大・専門学校への進学を希望している。
- ・約3割が就職を希望している。

## ■高校生全体

(単位:人)

全員回答	1,401
------	-------

進路	市民		市外居住者	
	人数	割合	人数	割合
a.大学進学(国公立文系)	142人	12.1%	19	8.2%
b.大学進学(国公立理系)	144人	12.3%	34	14.7%
c.大学進学(私立文系)	121人	10.4%	23	9.9%
d.大学進学(私立理系)	47人	4.0%	20	8.6%
e.短大・専門学校進学	287人	24.6%	55	23.7%
f.専攻科進学(高専生)	36人	3.1%	3	1.3%
g.就職	329人	28.1%	63	27.2%
h.その他	63人	5.4%	15	6.5%
計	1,169		232	
内、進学者	777	66.5%	154	0.0%





# Ⅲ-4-② 高校生の進路(進学先として希望する地域)

## <設問>

進学を希望する方のみお答えください。進学先として考えている地域を教えてください。

## <主な傾向>

・市民の進学先は、東京都近郊が約2割、宮城県、県内(庄内以外)、新潟県が各1割強である。

## ■高校生全体

(単位:人)

進学を希望する人を抽出		931			
地域	市民		市外居住者		
	777		154		
a.鶴岡市内	40	5.1%	2	1.3%	
b.庄内地域(鶴岡市除く)	16	2.1%	6	3.9%	
c.山形県内(庄内地域除く)	85	10.9%	12	7.8%	
d.宮城県	120	15.4%	33	21.4%	
e.秋田県	6	0.8%	5	3.2%	
f.岩手県・福島県・青森県	15	1.9%	2	1.3%	
g.新潟県	84	10.8%	9	5.8%	
h.東京都近郊(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)	168	21.6%	35	22.7%	
i.関東(栃木県・群馬県・茨城県)	18	2.3%	3	1.9%	
j.中部・北陸地方(新潟県を除く)	13	1.7%	3	1.9%	
k.北海道	2	0.3%	0	0.0%	
l.近畿地方	24	3.1%	2	1.3%	
m.中国・四国地方	2	0.3%	0	0.0%	
n.九州地方	2	0.3%	0	0.0%	
o.沖縄県	1	0.1%	0	0.0%	
p.その他(海外等)	4	0.5%	1	0.6%	
q.決まっていない	164	21.1%	36	23.4%	
無回答	13	1.7%	5	3.2%	



# Ⅲ-4-③ 高校生の進路(就職先として希望する地域)

## <設問>

卒業後の就職先として考えている地域を教えてください。

※進学の場合も、その後の就職予定地を記入

## <主な傾向>

- ・高校生・高専生では地元就職を希望者は3割未満である。
- ・首都圏への就職希望者は2割に満たない。

## ■高校生全体

(単位:人)

市民の回答のみ抽出		1,169			
就職先地域	選択人数		エリア計		
a.鶴岡市内	261	22.3%	庄内	291	24.9%
b.庄内地域(鶴岡市除く)	30	2.6%			
c.山形県内(庄内地域除く)	96	8.2%	他県内	96	8.2%
d.宮城県	71	6.1%	東北・新潟	108	9.2%
e.秋田県	2	0.2%			
f.岩手県・福島県・青森県	6	0.5%			
g.新潟県	29	2.5%			
h.東京都近郊(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)	195	16.7%	首都圏	195	16.7%
i.関東(栃木県・群馬県・茨城県)	0	0.0%	他地域	61	5.2%
j.中部・北陸地方(新潟県を除く)	6	0.5%			
k.北海道	2	0.2%			
l.近畿地方	32	2.7%			
m.中国・四国地方	1	0.1%			
n.九州地方	2	0.2%			
o.沖縄県	2	0.2%			
p.その他(海外等)	16	1.4%			
q.決まっていない	403	34.5%	未定	418	35.8%
無回答	15	1.3%			

# Ⅲ-4-④ 高校生の進路(将来のUターン意向)

## <設問>

就職先で「a.鶴岡市内」「b.庄内地域」以外を選んだ方にお尋ねします。  
あなたは、地域外に就職しても、将来、地元で働くことを希望しますか

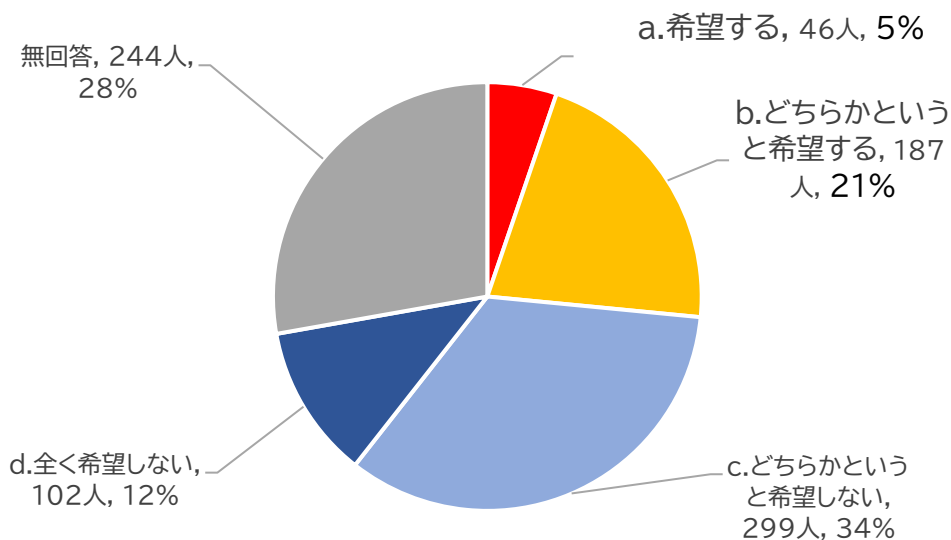
## <主な傾向>

・庄内地域以外を選択した人や未定の人のうち、約4分の1が将来のUターンを希望している。

(単位:人)

就職先として庄内地域以外を希望する人のみ回答	878
------------------------	-----

項目	市民		小計
a.希望する	46	5.2%	233
b.どちらかという希望する	187	21.3%	
c.どちらかという希望しない	299	34.1%	401
d.全く希望しない	102	11.6%	
無回答	244	27.8%	



# Ⅲ-4-⑤ 高校生の進路(地元就職を希望する理由)














## <設問>

卒業後、地元就職を希望する方、またはいずれは地元で働くことを希望する方は、その理由を教えてください。(複数回答可)

## <主な傾向>

- ・友人や家族の存在、地元への愛着や貢献意識が地元就職の理由の上位に挙げられる。
- ・都会の生活やひとり暮らしへの不安を選択する人も一定数見られる。

(単位:人)

地元就職希望者と将来のUターン希望者を抽出		524	
	項目	市民	
1	実家の近くで生活したいから		222 42.4%
2	地元が好きだから		146 27.9%
3	地元へ貢献したいから		95 18.1%
4	都会で生活する自信がないから		90 17.2%
5	友人がいるから		89 17.0%
6	実家暮らしが経済的に楽だから		86 16.4%
7	都会に災害や犯罪の不安があるから		55 10.5%
8	地元につきたい仕事があるから		35 6.7%
9	仕事と私生活を両立させたいから		34 6.5%
10	家族に言われているから		31 5.9%
11	一人暮らしが嫌だから		29 5.5%
12	跡取りだから		19 3.6%
	その他		45 8.6%

# Ⅲ-4-⑥ 高校生の進路(地元就職を希望しない理由)














## <設問>

将来のUターンを「c.どちらかという希望しない」、「d.全く希望しない」と答えた方にお尋ねします。)地元で働くことを希望しない理由を教えてください(複数回答可)

## <主な傾向>

- ・5割が都会のほうが便利だからと回答している。
- ・約3割が地元には希望する企業や職種がないと回答している。  
また、大手企業がないとの回答も見受けられる。
- ・都会はお金が稼げるとの認識がある。
- ・約2割が地域にとらわれず働きたいと回答している。

(単位:人)

将来のUターンを希望しない人を抽出		401	
	項目	市民	
1	都会の方が便利だから		212 52.9%
2	希望する企業・職種がなさそうだから		122 30.4%
3	都会はお金が稼げそうだから		110 27.4%
4	地域にとらわれず働きたいから		76 19.0%
5	実家に住みたくない(離れたい)から		69 17.2%
6	地元大手企業がないから		63 15.7%
7	特別に暮らしたい地域が他にあるから		33 8.2%
8	帰って来いと家族に言われていないから		20 5.0%
9	地元の雰囲気が好きではないから		20 5.0%
10	跡取りではないから		15 3.7%
11	人間関係がよくないから		14 3.5%
12	帰ってこなくてよいと家族に言われているから		10 2.5%
	その他		64 16.0%

# Ⅲ-5 重要視する施策

## <設問>

今後、鶴岡市に重点的に取り組んでほしいと思うことを次の項目から選んでください。  
(5つ以内選択)

## <主な傾向>

- ・買い物環境や遊び場、子育てのしやすさ、安全、交通の便、デジタル環境の整備などを重要視している。
- ・中学生、高校生、高専生ともに、割合に変化はあるものの概ね同様の傾向を示している。

(単位:人)

順位	選択項目	中学生		高校生		合計	
		選択者数		選択者数		選択者数	
		1,151	割合(%)	1,401	割合(%)	2,552	割合(%)
1	買い物や遊びの場を増やす取組	687	59.7%	889	63.5%	1,576	61.8%
2	子どもを育てやすいまちづくり	365	31.7%	494	35.3%	859	33.7%
3	事故や犯罪・災害のないまちづくり	472	41.0%	332	23.7%	804	31.5%
4	道路の整備や、電車・バスなどの公共交通の充実	323	28.1%	430	30.7%	753	29.5%
5	Wi-fiなどデジタル技術の活用の推進	339	29.5%	349	24.9%	688	27.0%
6	スポーツ施設の充実	294	25.5%	337	24.1%	631	24.7%
7	福祉や医療の充実	227	19.7%	314	22.4%	541	21.2%
8	観光客を呼び込む取組	249	21.6%	258	18.4%	507	19.9%
9	学校の行事や学習教材の充実	209	18.2%	237	16.9%	446	17.5%
10	移住・定住者を増やす取組	198	17.2%	215	15.3%	413	16.2%
11	図書館などの文化施設の充実	190	16.5%	180	12.8%	370	14.5%
12	郷土料理などの食文化を残していく取組	202	17.5%	150	10.7%	352	13.8%
13	今ある工場やお店を元気にする取組	187	16.2%	155	11.1%	342	13.4%
14	新しい工場や働く場所を作る取組	78	6.8%	72	5.1%	150	5.9%
15	農林水産業を豊かにする取組	91	7.9%	51	3.6%	142	5.6%
16	地域で働く人の知識や技を高める取組	60	5.2%	47	3.4%	107	4.2%
	その他	33	2.9%	56	4.0%	89	3.5%

# Ⅲ-6 市の取組の認知度

## <設問>

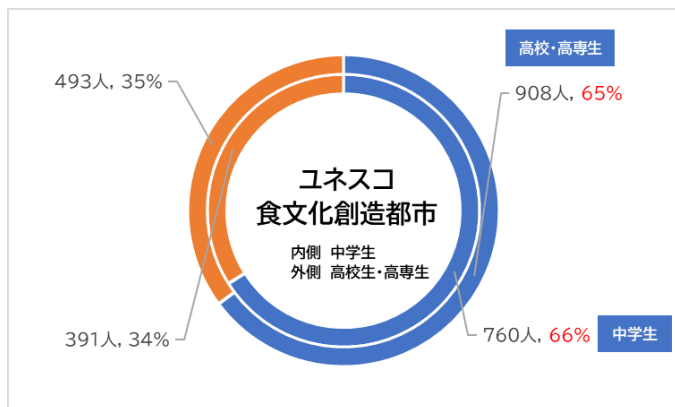
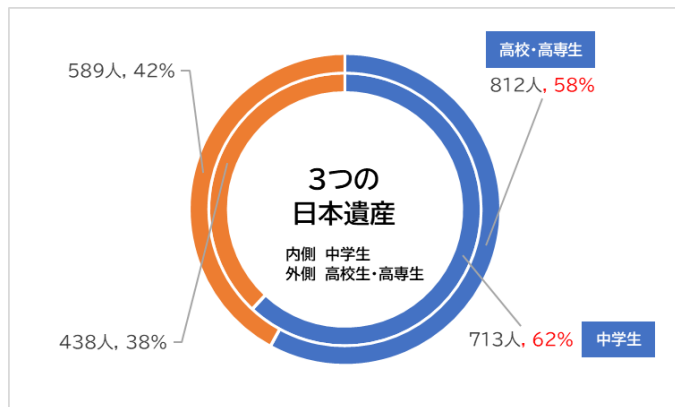
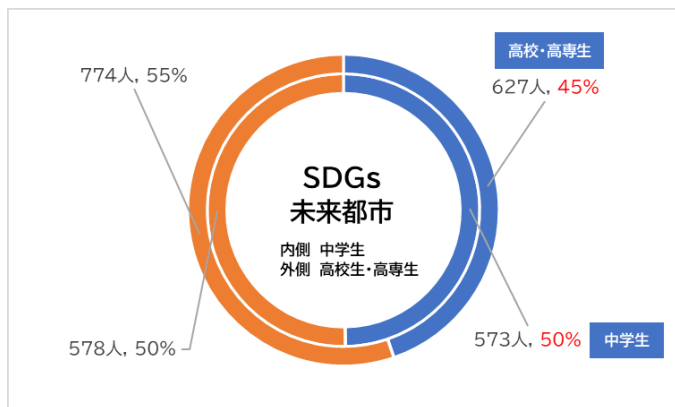
次の取組を知っていますか？

## <主な傾向>

- ・SDGs未来都市の知名度は約5割である。
- ・日本遺産の知名度は約6割である。
- ・ユネスコ食文化創造都市の知名度は約7割である。

(単位:人)

	A.SDGs未来都市			B.3つの日本遺産			C.ユネスコ食文化創造都市		
	a.知っている	知名度	b.知らない	a.知っている	知名度	b.知らない	a.知っている	知名度	b.知らない
中学生	573	49.8%	578	713	61.9%	438	760	66.0%	391
高校生・高専生	627	44.8%	774	812	58.0%	589	908	64.8%	493



# Ⅲ-7-① 高校生の放課後の居場所

## <設問>

放課後の居場所について、家や学校、部活動や塾、遊び以外でよく利用する場所を教えてください(複数回答可)また、その利用目的は(複数回答可)

## <主な傾向>

- ・半数が居場所として何らかの施設や店舗を利用している。
- ・カフェやファミレスのほか、FOODEVERや駅待合スペースなど駅前の利用が一定数ある。
- ・友人との会話や電車やバス、送迎の時間調整のほか勉強の場所として利用している。

## ■利用場所

(単位:人)

回答者は全員		1,401	
	項目	人数	割合
1	カフェ・ファミレス等	235	16.8%
2	鶴岡駅の待合スペース	197	14.1%
3	鶴岡駅前マリカ東館FOODEVER	184	13.1%
4	荘銀タクトつるおか	92	6.6%
5	市立図書館	61	4.4%
6	致道ライブラリー	37	2.6%
7	塾の自習スペース	34	2.4%
8	まちづくりスタジオDada	23	1.6%
9	その他	165	11.8%
	特に利用しない	761	54.3%

## ■利用目的

(単位:人)

回答者はいずれかの施設の利用者		640	
	項目	人数	割合
1	友達とおしゃべり	553	86.4%
2	電車やバスの待ち時間の調整	294	45.9%
3	勉強	291	45.5%
4	待ち合わせ(迎えなど)	208	32.5%
5	スマホやパソコンの利用	191	29.8%
6	読書	54	8.4%
7	家や学校にいたくない	47	7.3%
	その他	192	30.0%

# Ⅲ-7-② 高校生の休日の居場所

## <設問>

休日の居場所について、家や学校、部活動や塾、遊び以外でよく利用する場所を教えてください(複数回答可) また、その利用目的は(複数回答可)

## <主な傾向>

- ・利用施設ではカフェ・ファミレスの利用が多い。
- ・放課後に比べて休日の施設利用は少ない。
- ・友達とおしゃべりの場として利用する割合が約8割と高いが、勉強の場として活用する人が約4割いる。

## ■利用場所

(単位:人)

回答者は全員		1,401
項目	人数	割合
1 カフェ・ファミレス等	151	10.8%
2 鶴岡駅前マリカ東館FOODEVER	47	3.4%
3 駅の待合スペース	46	3.3%
4 市立図書館	32	2.3%
5 荘銀タクトつるおか	27	1.9%
6 塾の自習スペース	21	1.5%
7 まちづくりスタジオDada	12	0.9%
8 致道ライブラリー	11	0.8%
9 その他	146	10.4%
特に利用しない	908	64.8%

## ■利用目的

(単位:人)

回答者はいずれかの施設の利用者		493
項目	人数	割合
1 友達とおしゃべり	398	80.7%
3 勉強	189	38.3%
5 スマホやパソコンの利用	149	30.2%
4 待ち合わせ(迎えなど)	121	24.5%
2 電車やバスの待ち時間の調整	103	20.9%
6 読書	49	9.9%
7 家や学校にいたくない	26	5.3%
その他	298	60.4%



# Ⅲ-7-③ 居場所に必要な機能

## <設問>

(高校生のみ回答)

あなたの施設の利用目的のために必要な機能やモノ・場所を教えてください(複数回答可)

## <主な傾向>

- ・スマートフォンやタブレット機器などのデジタル機器の利用に関する機能の需要が高い。
- ・飲食スペースの需要も半数を超える。
- ・デジタル機器の利用や勉強のための区切られた空間の需要がある。
- ・電車や送迎時間に合わせた施設の時間延長や休日の開館を求める声もある。

(単位:人)

回答者は全員	1,401
--------	-------

	項目	人数	割合
1	無料のWi-fiサービス環境	851	60.7%
2	飲み物や軽食をとれる場所	740	52.8%
3	無料の電源コンセント	569	40.6%
4	勉強コーナー	450	32.1%
5	学校に近い	423	30.2%
6	壁で区切られた個室	352	25.1%
7	休日や夜間の営業	280	20.0%
8	友人とのおしゃべりの場や交流イベント	272	19.4%
9	駅に近い	261	18.6%
10	バス停に近い	116	8.3%
11	広い駐車場・駐輪場	79	5.6%
	その他	165	11.8%

# Ⅲ-7-④ FOODEVERの活用

## <設問>

(高校生のみ回答)

鶴岡駅前マリカ東館FOODEVERを利用したことがある方にお聞きします。  
FOODEVERを利用する際に欲しい機能を教えてください。(複数回答可)

## <主な傾向>

- ・スマートフォンやタブレット機器などのデジタル機器の利用に関する機能の需要が高い。
- ・FOODEVERの飲食スペース需要は、前問に比べ半数程度。
- ・デジタル機器の利用や勉強のための区切られた空間の需要がある。
- ・起業や動画編集などのビジネススキル需要も一定数ある。

(単位:人)

回答者数(問9のよく利用する施設の回答者数とは一致しない)	908
-------------------------------	-----

	項目	人数	割合
1	無料のWi-fi環境	375	41.3%
2	無料の電源コンセント	260	28.6%
3	飲み物や軽食をとれる場所	252	27.8%
4	十分な席数	220	24.2%
5	勉強コーナー	184	20.3%
6	壁で区切られた個室	183	20.2%
7	その他	119	13.1%
8	ゲームコーナー(携帯ゲーム機・カードゲーム等)	93	10.2%
9	SNS用動画などの編集スタジオ	44	4.8%
10	体験イベント(お菓子づくり等)	41	4.5%
11	起業やお金を稼ぐ知識などの学びの場	28	3.1%

# Ⅲ-8 図書館(利用状況)

## <設問>

過去1年間に鶴岡市立図書館本館を利用しましたか

## <主な傾向>

中学生、高校生・高専生ともに利用率は、約3割と同様の傾向を示している。

### ■中学生

(単位:人)

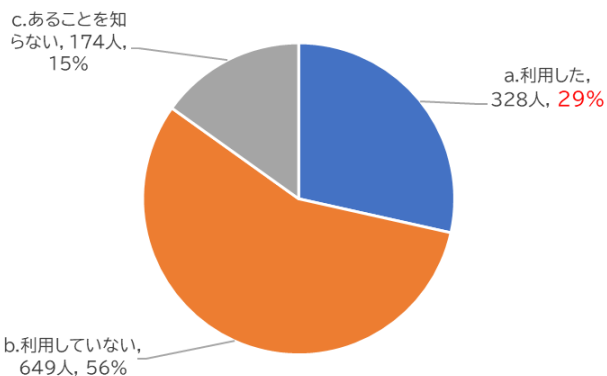
利用状況	全市								
	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	市外		
a.利用した	328	208	40	34	29	8	9	0	
b.利用していない	649	291	108	89	68	26	65	2	
c.あることを知らない	174	46	29	20	38	16	24	1	
合計	1,151	545	177	143	135	50	98	3	
利用率	28.5%	38.2%	22.6%	23.8%	21.5%	16.0%	9.2%	0.0%	

### ■高校生・高専生

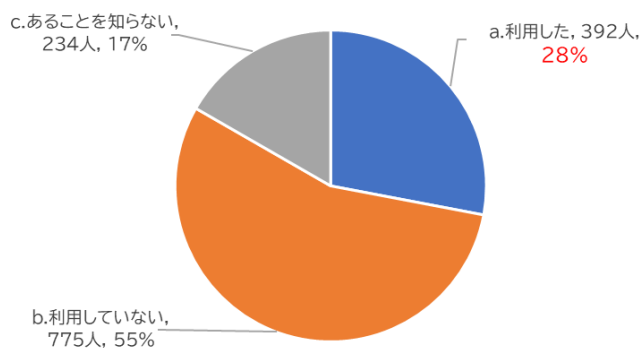
(単位:人)

利用状況	全市								
	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	市外		
a.利用した	392	317	16	12	15	6	7	19	
b.利用していない	775	480	69	34	31	17	34	110	
c.あることを知らない	234	101	8	8	3	5	6	103	
合計	1,401	898	93	54	49	28	47	232	
利用率	28.0%	35.3%	17.2%	22.2%	30.6%	21.4%	14.9%	8.2%	

### 中学生



### 高校生・高専生



# Ⅲ-8 図書館(利用回数と目的)

## <設問>

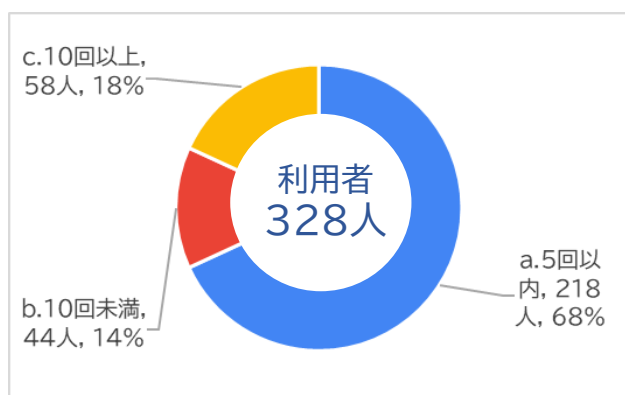
- 「a. 利用した」と答えた方にお尋ねします。
- ・過去1年間にどのくらい利用しましたか
  - ・利用した目的を教えてください。(3つ以内選択)

## <主な傾向>

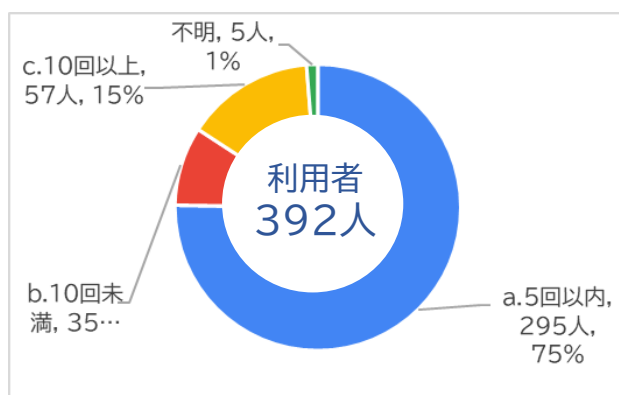
中学生、高校生・高専生ともに利用率は、約7割が5回以内の利用である。  
高校生・高専生は勉強のために図書館を利用している割合が高い傾向にある。

## ■利用回数

中学生



高校生・高専生



## ■利用目的

中学生

	(単位:人)	
	全市	割合
本を借りるため	209	63.7%
勉強するため	142	43.3%
館内で読書をするため	81	24.7%
図書館の資料で調べものをするため	65	19.8%
ゆっくり一人の時間を過ごすため	39	11.9%
親や友達との待ち合わせのため	17	5.2%
学校や家にいたくないから	7	2.1%
その他	12	3.7%
回答者数	328	

高校生・高専生

	(単位:人)	
	全市	割合
d.勉強するため	256	65.3%
a.本を借りるため	174	44.4%
b.館内で読書をするため	74	18.9%
c.図書館の資料で調べものをするため	57	14.5%
e.親や友達との待ち合わせのため	22	5.6%
f.ゆっくり一人の時間を過ごすため	20	5.1%
g.学校や家にいたくないから	11	2.8%
h.その他	17	4.3%
回答者数	392	

# Ⅲ-8 図書館(利用しなかった理由)

## <設問>

「b. 利用していない」と答えた方にお尋ねします。  
市立図書館本館を利用しなかった理由を教えてください(3つ以内選択)

## <主な傾向>

- ・高校生・高専生では「本を読む習慣がない」が、5割に迫り大きく増加している。
- ・中学生、高校生・高専生ともに「遠いので行くのが大変」との回答が3割を超えている。

### 中学生

(単位:人)

	全市	割合
遠いので行くのが大変だから	267	41.1%
本を読む習慣がないから	233	35.9%
学校の図書室で充分だから	150	23.1%
場所がよくわからないから	148	22.8%
図書館に興味がないから	117	18.0%
読みたい本がないから	108	16.6%
交通手段がないから	89	13.7%
電子書籍サービスを使っていつでも本が読めるから	73	11.2%
たくさんの知らない人がいるから	36	5.5%
館内で飲食ができないから	22	3.4%
利用したい時間は開館していないから	18	2.8%
館内の雰囲気や配置が心地よくないから	11	1.7%
親や友人との待ち合わせに利用しにくいから	0	0.0%
その他	76	11.7%
	回答者数	649

### 高校生・高専生

(単位:人)

	全市	割合
本を読む習慣がないから	354	45.7%
遠いので行くのが大変だから	267	34.5%
図書館に興味がないから	140	18.1%
読みたい本がないから	118	15.2%
場所がよくわからないから	104	13.4%
交通手段がないから	97	12.5%
学校の図書室で充分だから	91	11.7%
電子書籍サービスを使っていつでも本が読めるから	61	7.9%
館内で飲食ができないから	37	4.8%
利用したい時間は開館していないから	29	3.7%
たくさんの知らない人がいるから	25	3.2%
親や友人との待ち合わせに利用しにくいから	12	1.5%
館内の雰囲気や配置が心地よくないから	8	1.0%
その他	83	10.7%
	回答者数	775

# Ⅲ-8 図書館(必要とする要素)

## <設問>

市立図書館にどんな機能や事業があったら行ってみたいと思いますか(3つ以内選択)

## <主な傾向>

- ・約5割が休憩や飲食の取れるカフェやおしゃべりや飲食可能なフリースペース、Wi-fi設備の3つの選択肢を回答している。
- ・約2割が学習スペースの席数増加やグループ学習のスペースの希望している。
- ・デジタル対応のほか長時間滞在や友達同士の交流を想定した機能の希望が多い。

(単位:円)

項目	中学生	割合	高校生	割合	合計	割合
休憩や軽食のとれるカフェ	631	54.8%	720	51.4%	1,351	52.9%
Wi-fi設備	611	53.1%	724	51.7%	1,335	52.3%
飲食やおしゃべりができるスペース	555	48.2%	680	48.5%	1,235	48.4%
閲覧・学習スペースの席数を増やす	245	21.3%	394	28.1%	639	25.0%
グループ学習ができるスペース	272	23.6%	243	17.3%	515	20.2%
オンラインで貸し出し予約や返却状況がわかるサービス	139	12.1%	149	10.6%	288	11.3%
電子図書の貸出	129	11.2%	72	5.1%	201	7.9%
畳コーナーなど靴を脱いで座れるスペース	86	7.5%	59	4.2%	145	5.7%
進路や将来に役立つ講座の開催	72	6.3%	64	4.6%	136	5.3%
自分たちの活動や学習の成果を発表・展示するスペース	26	2.3%	22	1.6%	48	1.9%
その他	63	5.5%	70	5.0%	133	5.2%
	回答者数	1,151	回答者数	1,401	回答者数	2,552

# Ⅲ-9 遊び

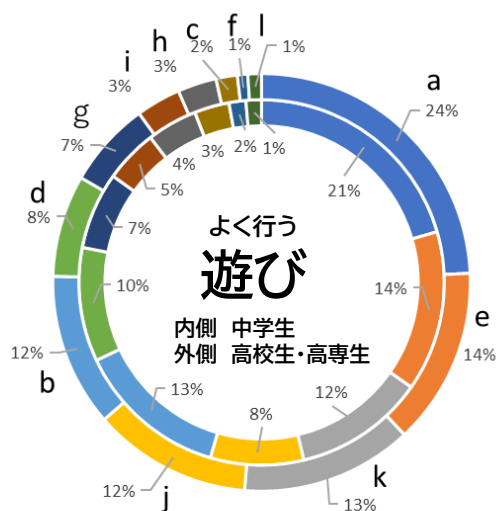
## <設問>

あなたが普段、よく行う遊びを教えてください。(複数回答可)  
 ※学校以外でリフレッシュのためにおこなっていること

## <主な傾向>

- ・8割を超える生徒・学生がスマートフォンやPCを使ったゲーム、動画鑑賞を行っている。
- ・高校生・高専生になると、カラオケや映画等の娯楽サービスの利用が増加し、家庭用ゲーム機、読書の割合が低下している。

- a.スマートフォン、タブレット、PCを使ったSNS・ゲーム・動画鑑賞など
- e.テレビ鑑賞(アニメ・映画・ドラマ等)
- k.おでかけ(買い物・飲食など)
- j.娯楽(カラオケ・映画・ゲームセンター・ボウリングなど)
- b.携帯用ゲーム・家庭用ゲーム機
- d.読書(漫画・小説・雑誌等)
- g.球技スポーツ(野球・サッカー・バスケなど)
- i.創作、工作(絵画・イラスト・手芸・ラジコン・パズル・プラモデルなど)
- h.アウトドアスポーツ(ランニング・水泳・登山・スキー・釣りなど)
- c.卓上ゲーム(カードゲーム・ボードゲーム・将棋・囲碁など)
- f.アーバンスポーツ(BMX・スケボー・アスレチックなど)
- l.その他



高校生・高専生(外側)の割合が高い順に並べ替えています。

よく行う遊び(高校生・高専生人気順)

(単位:人)

	遊びの種類	中学生 (1,151人)		高校生・高専生 (1,401人)	
		人数	選択率	人数	選択率
1	a.スマートフォン、タブレット、PCを使ったSNS・ゲーム・動画鑑賞など	1,031	89.6%	1,220	87.1%
2	e.テレビ鑑賞(アニメ・映画・ドラマ等)	713	61.9%	688	49.1%
3	k.おでかけ(買い物・飲食など)	581	50.5%	667	47.6%
4	j.娯楽(カラオケ・映画・ゲームセンター・ボウリングなど)	414	36.0%	617	44.0%
5	b.携帯用ゲーム・家庭用ゲーム機	676	58.7%	596	42.5%
6	d.読書(漫画・小説・雑誌等)	507	44.0%	396	28.3%
7	g.球技スポーツ(野球・サッカー・バスケなど)	342	29.7%	334	23.8%
8	i.創作、工作(絵画・イラスト・手芸・ラジコン・パズル・プラモデルなど)	236	20.5%	174	12.4%
9	h.アウトドアスポーツ(ランニング・水泳・登山・スキー・釣りなど)	224	19.5%	151	10.8%
10	c.卓上ゲーム(カードゲーム・ボードゲーム・将棋・囲碁など)	155	13.5%	83	5.9%
11	f.アーバンスポーツ(BMX・スケボー・アスレチックなど)	75	6.5%	40	2.9%
12	l.その他	69	6.0%	53	3.8%

# Ⅲ-9 遊び(場所)

## <設問>

あなたがよく遊ぶ場所はどこですか(複数回答可)

## <主な傾向>

・中学生に比べ行動範囲が広がる高校生・高専生は約5割が地域のお店で遊んでいると回答している。

よく遊ぶ場所(高校生・高専生人気順)

(単位:人)

	項目	中学生 (1,151人)		高校生・高専生 (1,401人)	
		人数	選択率	人数	選択率
1	自宅	988	85.8%	1,085	77.4%
2	地域のお店(S-mall、イオン三川、ミーナなど)	495	43.0%	704	50.2%
3	友人・知人宅	650	56.5%	535	38.2%
4	公園	382	33.2%	289	20.6%
5	海・山・川	206	17.9%	207	14.8%
6	体育施設(体育館・プールなど)	231	20.1%	151	10.8%
7	スキー場やキャンプ場などの屋外レジャー施設	93	8.1%	67	4.8%
8	学校のグラウンドなどの屋外運動場	89	7.7%	67	4.8%
9	荘銀タクトつるおか・コミセン・公民館・などの集会・文化施設	36	3.1%	34	2.4%
10	空き地・駐車場	46	4.0%	21	1.5%
11	お寺・神社	23	2.0%	20	1.4%
12	児童館・キッズドームソライ	16	1.4%	10	0.7%
13	その他	72	6.3%	102	7.3%



# Ⅲ-9 遊び(興味)

## <設問>

現在興味があり、これからやってみたい遊びを教えてください。(自由記述)

## <主な傾向>

・中学生は球技やアーバンスポーツ、高校生はアウトドアや娯楽に興味を持っている。

(単位:人)

	項目	中学生 (回答者620人)		高校生・高専生 (回答者416人)	
		人数	選択率	人数	選択率
1	アウトドアスポーツ(ランニング・水泳・登山・スキー・釣りなど)	101	16.3%	102	24.5%
2	娯楽(カラオケ・映画・ゲームセンター・ボウリングなど)	75	12.1%	76	18.3%
3	アーバンスポーツ(BMX・スケボー・アスレチックなど)	106	17.1%	59	14.2%
5	球技スポーツ(野球・サッカー・バスケなど)	110	17.7%	44	10.6%
6	おでかけ(買い物・飲食など)	54	8.7%	35	8.4%
7	携帯用ゲーム・家庭用ゲーム機	57	9.2%	34	8.2%
8	卓上ゲーム(カードゲーム・ボードゲーム・将棋・囲碁など)	41	6.6%	31	7.5%
9	創作、工作(絵画・イラスト・手芸・ラジコン・パズル・プラモデルなど)	28	4.5%	15	3.6%
10	読書(漫画・小説・雑誌等)	8	1.3%	2	0.5%
11	スマートフォン、タブレット、PCを使ったSNS・ゲーム・動画鑑賞など	5	0.8%	0	0.0%
12	テレビ鑑賞(アニメ・映画・ドラマ等)	7	1.1%	0	0.0%
4	その他	70	11.3%	45	10.8%

## <設問>

その遊びは、現在、遊ぶことができますか。(複数回答可)

## <評価・分析>

・中学生の半数は遊ぶことができるを選択しているが、高校生では割合が約1割低下し、遊ぶことができない理由として、十分な時間やお金がかかるの割合が上昇している。

(単位:人)

項目		中学生 (回答者620人)		高校生・高専生 (回答者416人)	
		人数	選択率	人数	選択率
遊ぶことができる		310	50.0%	172	41.3%
遊ぶことができない	自分で行ける場所がない	158	25.5%	108	26.0%
	十分な時間がないため	130	21.0%	95	22.8%
	お金がかかる	102	16.5%	81	19.5%
	どこで遊べるか分からない	103	16.6%	69	16.6%
	仲間がいないため	54	8.7%	39	9.4%
その他		63	10.2%	30	7.2%

# Ⅲ-9 遊び(印象に残る遊び)

## <設問>

小さい頃(4歳~12歳ころ)の遊びで、今でも印象に残っている遊びを教えてください。

## <主な傾向>

- ・鬼ごっこやかくれんぼ、おままごとなど昔ながらの遊びが多い。
- ・家庭用ゲーム機やスマホ向けの子供用ゲームも印象に残っている。
- ・公園と回答した人も一定数おり、家族や友達と遊具や鬼ごっこ遊びが考えられる。

(単位:人)

区分	回答者数
中学生	810
高校・高専生	1391

※自由記述につき分類不明のものがあるため概数として確認

(単位:人)

印象に残る主な遊び	件数
鬼ごっこ	500
ゲーム	120
ドッジボール	110
公園	100
かくれんぼ	60
おままごと	60
サッカー	50
ボードゲーム	30
バスケットボール	20
海遊び	30
川遊び	20
缶蹴り	15
バドミントン	15
野球	10
お絵描き	10
だるまさんころんだ	10

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## <設問>

市に対するご意見やご要望をご自由にお書きください(自由記述)

## <主な傾向>

- ・総じて遊び場や買い物※についての自由記述が多い。  
※買い物について、飲食や趣味の買い物であって、食料品や生活雑貨ではない。
- ・中学生は、スポーツ環境や観光分野の意見が高校生に比べ多く見られる。
- ・高校生・高専生では、交通環境への要望や居場所についての意見が中学生よりも増加している。
- ・その他のコメントでは、地域への愛着が感じられるコメントが複数見られる。

コメントの傾向は下表のとおり

(単位:人)

学校区分	中学生 回答者:329人	高校生・高専生 回答者:283人	合計 回答者:612人
1 遊び場	120	103	223
2 買い物	71	34	105
3 交通(電車・バス)	26	39	65
4 都市計画(まちづくり・インフラ)	32	30	62
5 スポーツ	27	14	41
6 居場所(学校と自宅以外の場所)	11	25	36
7 デジタル環境	7	13	20
8 観光・シティプロモーション	13	3	16
9 図書館	8	6	14
10 仕事・賃金	5	7	12
11 子育て支援	6	6	12
12 環境保護	4	6	9
13 イベント	3	2	5
14 その他	50	43	93
コメント数合計	383	331	714

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■遊び場 223件

中学生	高校生・高専生
<p>120人/329人(36.5%)</p>	<p>103人/283人(36.4%)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションやホテルを建てるだけではなく若者が遊べる場所を増やして欲しい。特に銀座通りに増やしてほしい。</li> <li>・もっと子どもが遊んだりスポーツができる場所を多く作ってほしい。</li> <li>・レジャー施設、遊園地などの観光スポットがほしい。隠れる場所やアスレチックがある遊ぶ場所が欲しい(屋内に)。</li> <li>・鶴岡にテーマパークをつくってほしい。</li> <li>・天童や東根みたいに子供が無料で遊べる施設を作ってほしい。</li> <li>・大きな公園とか、室内で遊べるような施設。</li> <li>・遊んだり、買い物したりする大型ショッピングモールが少なすぎる。遊ぶところが足りない。</li> <li>・鶴岡市民全員が一日中遊んで日頃の疲れをとる目的として屋内アスレチック施設などの設立を強く推奨します。</li> <li>・バーベキュースペースなどの広い場所を増やしてほしい。</li> <li>・年代関係なく遊んだりくつろげたりできる大きな施設を作ってほしい。</li> <li>・藤島にもっと本屋や遊ぶ場所、飲食店を増やしてほしい。</li> <li>・温海にも遊べる場所を作ってほしい。</li> <li>・上山添に公園を追加してほしい。</li> <li>・近くに沢山の遊具がほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティビティの施設や遊ぶ場所、買い物できる場所を増やしてほしい。</li> <li>・アパートやドラッグストアばかり建てるのではなく、若者が来たくなるような施設を建ててほしい(映画館、ファミレスect.)。</li> <li>・アニメショップや屋内型レジャー施設などの若者が遊べる施設が少ないので増やしてほしい。</li> <li>・なんでも流れる大きい映画館あった方がいいです。</li> <li>・もう少しカラオケ店を増やしたり、エスモールみたいなショッピングモールを増やしてほしい。</li> <li>・もっと娯楽関係の建物を作ってほしい。</li> <li>・もっと遊べる施設などを増やしてほしい。</li> <li>・皆でワイワイ遊べる場所をもっと増やせば活性化に繋がると思います。</li> <li>・営業時間を長くしてほしい。</li> <li>・高校生が行けるお店や遊べる場所を駅前に増やしてほしい。</li> <li>・山形や他県にはあるが鶴岡にはない遊べる場所がほしい。</li> <li>・子供に鶴岡は楽しいことが色々できる場所という認識を植え付けるために、学生向けの施設やゲームセンターなどを増やすべきだと思います。</li> <li>・室内で遊べるような施設を作ってほしい。</li> <li>・車屋やドラッグストアが多いと思います。</li> <li>・もっと遊べる場所を作って欲しいと思います。</li> <li>・藤島にもっと遊ぶ場所を作って欲しい。</li> <li>・変な小さな公園作るより遊具が多く大きい遊び場がほしい。</li> <li>・友達と遊べる場所を増やしてほしい。</li> <li>・高校生は学校帰りに遊ぶことがほとんどだけど、遊べる場所が限られていて、毎回同じところに行くのもあって正直飽きてしまう。</li> <li>・鶴岡市は飲食店は多いですが、体を動かして遊ぶ施設が少ないです。</li> <li>・ショッピングセンターなど遊べる場を増やして欲しい。</li> <li>・放課後や休日に遊べる施設を増やしてほしい。</li> <li>・もっと遊べるような楽しい施設を増やして欲しい！！！！！！</li> <li>・エスモカイオンしか遊ぶとこない！！！！！！</li> <li>・遊園地をつくってほしい。</li> </ul>

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■買い物 105件

中学生	高校生・高専生
71人/329人(21.6%)	34人/283人(12.0%)
<ul style="list-style-type: none"><li>・アニメショップを鶴岡にも建設してほしい。</li><li>・ドラッグストアが多すぎる。</li><li>・ドラッグストア以外にもカフェなどの飲食店を増やしてほしいです。</li><li>・もう少し流行りのお店を立ててほしい。</li><li>・鶴岡市は、食べ物がおいしく自然も豊かで、とても過ごしやすい地域だと感じます。その一方、娯楽施設やショッピングモールの充実などに課題があるようにも感じます。</li><li>・田舎(建物が無い場所、地域)に店を増やしてほしい。</li><li>・デパートや買い物ができる大きな施設がほしい。</li><li>・もっと大型ショッピングセンターを増やしてほしい。</li><li>・もう少し若者向けのお店を増やしてほしい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ショッピングモールなどを建設してほしいです。</li><li>・ショッピング施設等を増やしてほしい。</li><li>・駅前にファミレスを置いてほしい。</li><li>・ドラッグストア作りすぎ。</li><li>・ムーミンショップやムーミンカフェを設置してほしいです！</li><li>・もっと学生が楽しめる店舗を増やして欲しいです。楽しくない。</li><li>・昆虫ショップがほしい！人気のお店を増やしてほしい。</li><li>・店やコンビニを増やしてほしい。</li><li>・地元に戻って来たいと思わせるような市になってほしい。</li><li>・買い物に行くとなると、結局三川に行くので、そのような大きな買い物施設がまとまった場所が鶴岡にも欲しい。結局学生の遊ぶところはエスマールになっているから。</li><li>・山形県はほかの県に比べて発売日に売ってなかったり、やらない映画も多いので対処してほしい。</li></ul>

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■交通(電車・バス) 65件

中学生	高校生・高専生
26人/329人(7.9%)	39人/283人(13.8%)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴岡駅のホームを増やしてほしい。</li> <li>・鶴岡駅の経年劣化が激しいので、立て直してほしい。駅ビルをもっと大きくしてほしい。</li> <li>・羽越新幹線の建設を推進してほしい。</li> <li>・バス、電車の運賃を100～200円ぐらいに下げしてほしい。</li> <li>・鶴岡駅にレンタルサイクルを少しでもいいから設けてほしい。</li> <li>・バスの運行数を増やしてほしい。</li> <li>・温海地域だと親がいないと遊びにも行けません。</li> <li>・地域全体に交通機関が本当はほしいです。</li> <li>・交通費を安くしてほしい。</li> <li>・市内に行く手段がとても少ないので市外のバスを増やしてほしい。</li> <li>・電車などの交通量を増やしてほしい。</li> <li>・部活でも使いたいのでSuicaの導入、できれば新幹線も。親は東京に行くのが不便だというから。</li> <li>・酒田のように気軽に乗れるバスなどがほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内循環バスを時折利用させていただいています。</li> <li>・雨の日の移動などとても便利になり、とてもありがたいです。</li> <li>・可能であれば、学校付近と勉強ができる施設や駅などを、学校が終わる時間帯でも結んでもらえると(特に冬場)、学生も利用しやすくなるのではないかと思います。</li> <li>・ディズニー行き的高速バスの復活。鶴岡第一中学校周辺から鶴岡駅行き交通施設の設置。</li> <li>・バスの本数を増やしてほしい。</li> <li>・お昼時12時くらいや15時くらいの本数が少ない。</li> <li>・朝の時間帯のバスが、ちょうどいい時間がない。朝極端に早いか、乗ったら5～10分遅刻するくらいかのバスしかない。</li> <li>・バスの料金をもっと少なくしてほしい。</li> <li>・駅から学校までの無料送迎バスを提供してほしい。</li> <li>・学校がある登下校の時間帯のバスの本数を増やして欲しい(電車も)。</li> <li>・市内循環バスの時間帯を増やしてほしい。</li> <li>・県内県外問わず交通が不便だ。</li> <li>・交通の便がとても悪く、コロナから解放されても県外に遊びに行きにくいので、電車をもっと色々な路線を増やしたり、遊べる施設をもっと増やしてほしい。</li> <li>・高校生にとっての交通手段は自転車または徒歩、バス等限られているので困っている。</li> <li>・交通網をもう少し改善してほしい。</li> <li>・三川町や酒田市へ行くバスの運行回数を増やしてほしい。</li> <li>・12時ごろなど4時間目までの授業の時に2時近くまでバスを待たないといけないのでとても不便です。</li> <li>・鶴岡駅に電車が来る時刻に停車するバスがほしい。</li> <li>・朝の中央高校行のバスをもっと各方面から増やしてほしい。</li> <li>・中枢となる他の都市では市営バスの路線が張り巡らされているが、鶴岡市は生活において車が必須となっている。</li> <li>・鶴岡駅でもSuicaなどの交通系ICが使えるようにしてほしい。</li> <li>・遊べる場所に行くための公共交通機関がないので、遊びに行けない。</li> <li>・立川から乗れるバスがほしいです。</li> <li>・駅の改札をスマホ対応にしてほしい。</li> <li>・交通が不便で車がないと何も始まらない。</li> <li>・榴引の交通機関も増やしてほしい。目の不自由な方がバスに乗ってこられますが、よく乗車する際Chericaをかざすのが上手いかず手間取っています。目が見えないというような特別な事情のある方はChericaでなくてもいいように感じます。</li> </ul>

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■都市計画(まちづくり・インフラ) 62件

中学生	高校生・高専生
<p>32人/329人(9.7%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯が少なく暗い。</li> <li>・もう少し交通網と通信網を増やしてください。</li> <li>・もう少し田舎の人にも、配慮した町づくりをしてほしい。</li> <li>・もっと病院などを増やして医療を安心して受けられる環境を整備した方がいいと思う。</li> <li>・市内の道路がとても狭く、車通りも多いため、もう少し幅を広げてほしいです。</li> <li>・市役所の前だけ立派にしないでほしい。</li> <li>・自転車でのんびりと走っていけるような道。</li> <li>・町のシャッターがだんだん閉まっているけれど何も対策はないのか。そこをもっとうまく使えばもっと町が盛り上がるんじゃないか。</li> <li>・鶴岡駅前を再開発してもっと豊かにしてほしい。</li> <li>・もう少し工夫して、都心から若者が遊びに来る、移住してくる市にしてほしい。</li> <li>・道路がちゃんと整備されていない所があるから直して下さい。</li> <li>・道路が継ぎ接ぎなので、できるだけ平らに直してほしい。</li> <li>・津波対策を強化してほしい。</li> <li>・道路で歩行者用の道がなく車の迷惑になってしまう道がある。</li> </ul>	<p>30人/283人(10.6%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所々流行や人気のお店、需要があるお店が建ってきたり、交通設備がされてきたりと徐々に発展してきており、いいことが増えたと思う。</li> <li>・信号や歩道などが車優先に作られており、自転車や徒歩で移動する際に不便を感じます。</li> <li>・特に自由な交通手段が少ない学生には死活問題です。</li> <li>・どうか市の中心部だけでなく全体での改善をお願いします。</li> <li>・空き家を何かに活用してほしい。</li> <li>・市役所の周りばかりお金をかけてももっと必要としている場所を後回しにしている気がする。</li> <li>・生活しやすい環境を作してほしい。</li> <li>・全然機能しないカーブミラーがあったり、車の運転が危ない。</li> <li>・駅前が廃れすぎ。鶴岡市役所前だけでなく、鶴岡駅前も整備したほうが良いと思う。</li> <li>・道路がでこぼこ。道路のひび割れ等を直してほしい。</li> <li>・歩道つけてほしい。</li> <li>・荘内地区健康管理センターとIZUMIの丁字路で川側に道路を横断する時、左右から来る車がカーブミラーでも見えず危険なので、改善していただくとありがたいです。</li> <li>・市役所の周りばかりにたくさんお金をかけないで、整備すべき道路や建物にお金を使ってほしい。</li> <li>・銀座通りをもっと人が集まる場にしてほしい。</li> <li>・羽黒街道のバイパス化の検討をお願いしたいです。</li> <li>・羽黒に何も無さすぎる。街灯が少なく夜暗くて怖い。</li> <li>・進学校の設備、学校が少ない。</li> <li>・人々が幸せに暮らせる環境にしてほしい。</li> <li>・狭い道などがあってもう少し広くしてほしい。</li> </ul>

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■スポーツ 41件

中学生	高校生・高専生
27人/329人(8.2%)	14人/283人(4.9%)
<ul style="list-style-type: none"><li>・テニスコートを増やして欲しい。</li><li>・もう少し中学生が気軽に行けるスポーツ施設を増やしてほしい。</li><li>・屋外(屋内)でもっとバスケットができるところを増やしてほしい。</li><li>・市民プールをきれいにしてほしい。</li><li>・小中学生を目的とする野球の育成施設や、ピッチャーの育成をするクラブなどを作ってほしい。</li><li>・赤川グラウンドを直してほしい。</li><li>・分析部活の道具を新しくしてほしい。</li><li>・野球できるところ増やしてほしい。</li><li>・雨の日でも野球できるドーム球場(Wi-Fiと食堂付き)を造ってほしい。</li><li>・湯殿山スキーに、新しいリフトを作ってほしい。</li><li>・もう少しスキー場を広げてほしい。</li><li>・天然芝で自由にサッカー出来る場所がほしい。</li><li>・スケボーパークを作る。</li><li>・バレーボールをしても怒られないくらいの広い公園や体育館がほしい(制度を変えるのもいいです)。</li><li>・室内スポーツ施設の充実。</li><li>・小真木原陸上競技場の老朽化に伴い、階段などの錆や塗装剥がれなどが多くみられることや、陸上競技場のスタートブロックなどが破損したりしており、大変使いづらくなっている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・アーチェリー場を増やしてほしい。</li><li>・大山工業団地などを使ってアーチェリー場作ってほしい。</li><li>・スケボーのパークを作ってほしい。</li><li>・スポーツできるところを増やしてほしい。</li><li>・スポーツ施設を増やしてほしい。</li><li>・バスケットゴールのある公園を増やしてほしい。</li><li>・友達同士でいけるもっとスポーツできるところを増やしてほしい。</li><li>・人工芝のグラウンドを作ってほしい。</li><li>・小真木原陸上競技場を施設設備などを含めてきれいにしてほしい。</li></ul>



# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■居場所(学校や自宅以外の場所) 36件

中学生	高校生・高専生
<p>11人/329人(3.3%)</p>	<p>25人/283人(8.8%)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと学生が勉強できるスペースがほしい。</li> <li>・公共施設などの学習スペースを増やしてほしい。</li> <li>・中学生が幼稚園児と交流できるようにしてほしい。</li> <li>・勉強できる施設を無料開放してほしい。</li> <li>・図書館以外にも、皆が勉強できるスペースを作ってほしい。</li> <li>・子供が気軽に寄って、時間を潰せる場所を作ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの人(主に中高生)が集まる施設を増やしてほしい。</li> <li>・無料で屋内で個室で休憩できるスポットがほしい。</li> <li>・フリースペース的なものがほしい。</li> <li>・もっと学生が利用しやすい施設がほしい。</li> <li>・もっと自習室を増やしてほしい。</li> <li>・夏休みに市立図書館に行っても人が多く、勉強できない。</li> <li>・有料の自習室があるが料金設定が高い。</li> <li>・自習室はバスで行けるぐらいの場所に作ってほしい。</li> <li>・もっと勉強できる場所がほしい。</li> <li>・テスト期間や週末はみんなが家ではなく他のところで勉強するので、タクトなどに行っても満席で勉強ができない時があります。</li> <li>・家が遠くて送迎で登下校をしているのですが、放課後学校に居残れるのが遅くても19:00までで、迎えが遅くて待たなければならぬときに待つ場所がなくていつも学校の駐車場などの屋外で立って待っていて困っているので学校近くに最低でも20:00過ぎくらいまで居残れる施設がほしいです。</li> <li>・新しく施設をつくらなくても市立図書館かタクトのどちらかでもいいので19:00以降も残れるようにしてほしい。</li> <li>・学生が行きやすいカフェなどの場所を作ってほしい。</li> <li>・仕切りのある自習スペースを作ってほしい。</li> <li>・致道ライブラリーを夜12時くらいまで開けてほしい。</li> <li>・自習できる施設が足りない。</li> <li>・長時間いてもいい場所を作ってほしい。</li> <li>・勉強ができて、飲食もできる、広めの場所がほしい。</li> <li>・勉強できる場所が限られていてタクトなど席数が少ないのもっと増やしてほしい。</li> <li>・放課後、気軽によることが出来る飲食店や施設を増やしてほしい。</li> <li>・飲食可能で、WiFiが通っていて無料の自習室の設置。</li> <li>・遊び場、勉強スペースを増やしてほしい。</li> <li>・放課後に高校生が利用できる施設が自宅の近くにほしい。</li> </ul>

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■デジタル環境 20件

中学生	高校生・高専生
13人/329人(4.0%)	20人/283人(7.1%)
<ul style="list-style-type: none"><li>・Wi-fi環境を整えてほしい。</li><li>・フリーwi-fiがあるところを増やしてほしい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・Wi-fiスポットが全然ない。</li><li>・Wi-fiと冷房をもう少し充実させてほしい。</li><li>・フリーWi-fiをもっと増やしてほしい。</li><li>・学校もフリーWi-fii通してほしい。</li><li>・Wi-fiがある店を増やしたほうがいい。</li><li>・Wi-fiが通っていて無料の自習室の設置。</li><li>・タブレット学習を進めているのは良いことだが、タッチペンについての不満などたくさん挙がっているのに迅速な対応や改善が見られず学習意欲が下がっているのがわかる。このような事例を防ぐ、解決するために、義務教育等のシステムに一番お金をかけてほしい。</li><li>・変な制限がかかってないWi-fiを駅などの公共の場につけてほしい。パスワード付きのWi-fiにしてパスワードを掲示してほしい。</li><li>・店舗のキャッシュレス化やweb上でできるサービスの展開等を進めてもらわないと、現金ありきの生活が厳しすぎる。</li></ul>

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■観光・シティプロモーション 16件

中学生	高校生・高専生
13人/329人(4.0%)	3人/283人(1.1%)
<ul style="list-style-type: none"><li>・名所や観光地がたくさんあって良いと思います。</li><li>・鶴岡市を県外にもっとPRしてほしい。</li><li>・全国の人の山形県の印象は現在ぱっと思いつくのはさくらんぼしかないと思うから、将来的に山形県の印象をさくらんぼだけでなく、鶴岡が食文化創造都市であることぱっと思いつくレベルまで宣伝に力を入れてほしい。</li><li>・若者にもわかりやすく新しい流行と伝統の文化をミックスした絵があればいい。</li><li>・県外にもっと山形県の魅力をアピールして、観光に来てほしい。</li><li>・駅周辺に郷土品が売っているということを強調することを提案します。</li><li>・もっと人が住みやすい鶴岡市にして、人を呼び込んでほしい。</li><li>・もっと食文化や、人気のレジャー施設などを造って観光客を増やしてもっとつるおかを有名にし、『山形といえば、鶴岡。』といわれるくらいにしてほしい。</li><li>・もっとSNSに発信できるような映えスポットを作りたくさんの若い人に紹介してもらおう。</li><li>・鶴ヶ岡城は続日本百名城という強い肩書がある。復元や整備するお金が市にないのであれば、クラウドファンディングなどで、寄付をお願いすれば、お城ファンは、絶対に寄付してくれると思います。</li><li>・鶴岡市は食文化や歴史が色濃くのこる都市なので、守ってほしい。</li><li>・もっと若者が寄り付くような施設や観光地を増やしていただきたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・市としておすすめしている観光地を回るための観光客が来る時期に循環バスを出してほしい。</li><li>・鶴岡市のホームページが酒田市などに比べ使いにくく、またデザインも少しいまひとつなのが気になっていました。市のホームページの一新を検討していただきたいです。</li><li>・特産物のPRをもっとうまくして観光客を呼び込む。</li></ul>

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■図書館 14件

中学生	高校生・高専生
8人/329人(4.0%)	6人/283人(7.1%)
<ul style="list-style-type: none"><li>・図書館のセルフ貸出機の設備を整えてほしい。(県立図書館みたいな)。</li><li>・図書館も、英語の本・詳しい歴史本などのジャンルを増やしてほしいです。</li><li>・図書館にもっと個人勉強スペースが欲しいです。図書館を新しくする。</li><li>・図書館の設備が充実していて過ごしやすい環境にはなっているのですが、もう少し個人で学習などができるスペースを増やしていただけるとありがたいです。</li><li>・図書館に置く本を増やす。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・市立図書館に飲食スペースがないのが不便なので取り入れてほしい。</li><li>・席数も満席になることが多いので増やしていただけると嬉しいです。</li><li>・市立図書館を本をより多く置くことができ、本を読む人が増えるような清潔感のある場所にしてほしい。</li><li>・酒田市にあるミライニのような施設があると便利なので、図書館に自習室を設置してほしい。</li><li>・図書館に飲食可能なスペースを作ってほしい。</li><li>・酒田のミライニが好きでよく行くので、鶴岡市立図書館もミライニのような明るい雰囲気になって欲しいなと思います。</li><li>・図書館の本の量を増やしてほしい。</li></ul>

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■仕事・賃金 12件

中学生	高校生・高専生
5人/329人(1.5%)	7人/283人(2.5%)
<ul style="list-style-type: none"><li>・最低賃金が低い もっと収入を増やすべき。</li><li>・農林業や漁業などの第一次産業を活性化してほしい。</li><li>・医療従事者の、残業をなくしてほしい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・最近こそ全国的に有名な企業やベンチャー企業が鶴岡市で多く建てられているが、私たち中高生の視点としては、選択肢が少ないと感じられる。</li><li>・給料が安い。</li><li>・給料を上げて欲しい。余程金銭に余裕が無い学生その他の方以外はあまりそこに就きたいと思わないと思うので、人手不足や・若者が鶴岡を離れていく理由にも繋がるのではないのでしょうか。</li><li>・私の周りには、鶴岡にやりたい仕事がないから将来は戻ってこないという人が何人かいます。今より企業や研究機関を誘致し、鶴岡を活性化することで、若者は地元に着るのではないのでしょうか。</li><li>・地域企業、お店への支援。家庭の所得を増やしてほしい。</li></ul>

## ■子育て支援 12件

中学生	高校生・高専生
6人/329人(1.8%)	6人/283人(2.1%)
<ul style="list-style-type: none"><li>・少子化に貢献する取り組み。</li><li>・特に子供の住みやすい環境にして下さい。</li><li>・子育て支援などが素晴らしいと思います 上の世代よりも若い世代にお金を使って少子化などもあります産業も豊かにして庄内平野も守り素晴らしい町にしていってほしい。</li><li>・小学校高学年以降の教育や生活など、金銭面のサポートが不十分。もっと力を入れてほしい。</li><li>・過疎化が進んでいるのに、中学生に鶴岡の良さがあまり伝わっていない。</li><li>・子育て支援をもっと継続的なものにしてほしい。</li><li>・鶴岡市には子育てに関する一時金などが少なく、あまり移住者や子供が増えないので出産一時金や移住金を増やすといいと思う。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・子供の安全や健康を確保したりする施設やサービス等が不足していると考えられる。</li><li>・子育て支援を充実しないと若者は来ないと思う。</li><li>・医療費無料はありがたいです。</li><li>・高校生まで医療費が無料化されたことにとってもありがたさを感じています。</li><li>・健康を金銭面から支えて頂きありがとうございます。</li><li>・明石市のような子育て支援策を期待。</li></ul>

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■環境保護 10件

中学生	高校生・高専生
4人/329人(1.2%)	6人/283人(2.1%)
<ul style="list-style-type: none"><li>・海のごみを減らしたい。</li><li>・自然を守ろう(海のごみ、道のごみ)。</li><li>・街中に落書きがないのはいいが海の砂場のごみが異常に多い。</li><li>・町にゴミ箱(ちゃんと分別できるように3種類)を作ってほしい。(ポイ捨て防止)</li><li>・鳥の糞(電線)臭い、汚い、落ち着いて歩道を歩けない。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・私は、治安が良く、自然も豊かな鶴岡が好きなので、これからもそれらを維持する取組を行っていただきたいと思っています。</li><li>・カラスのフンを早急にどうにかしてほしい。</li><li>・快適に楽しく過ごせる環境に整備してほしい。</li><li>・湯野浜の海のごみを拾うボランティア活動やゴミを捨てないようなことをしてほしい。</li><li>・生物多様性に配慮して環境アセスメントをもう少ししっかりして欲しいです。</li><li>・内川の浚渫工事はもう少し生物多様性に配慮した方法があったと思います。</li><li>・時々田んぼの用水路などで全面が深いコンクリートになっているものを見るのですが、カエル等の生き物が落ちると自力で上がる事が出来なくなり、個体数減少の原因になりかねないので、出来れば配慮したデザインの物にしてほしいです。</li><li>・市内に植物園や自然博物館がほしい。</li></ul>

## ■イベント 5件

中学生	高校生・高専生
3人/329人(0.9%)	2人/283人(0.7%)
<ul style="list-style-type: none"><li>・他の中学校などとの交流をする場がほしい。</li><li>・ルービックキューブ交流などイベントがほしい。</li><li>・天神祭りの時は学校を休みしてほしい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・やったことの無いことを体験出来るイベントがほしい。</li><li>・コスプレ仮装大会みたいなのに参加してみたい。</li></ul>

# Ⅲ-10 市への意見等(自由記述)

## ■その他 93件

中学生	高校生・高専生
50人/329人(16.0%)	43人/283人(15.2%)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・上郷をもう少し暮らしやすくしてほしい。</li> <li>・除雪の仕方がもう少しだけでも丁寧でもいいと思う。</li> <li>・少子高齢化を解決してほしい。</li> <li>・学校の校則を緩くしてほしい。(髪型とか)せめて校則を統一してほしい。</li> <li>・もっと休みを増やしてほしい。移住した人へのサービスの充実。</li> <li>・学校を建て替えてください。</li> <li>・櫛引の活発化。</li> <li>・若者が選挙に参加しやすくなるような市。</li> <li>・事故を減らしてほしい。</li> <li>・除雪が大変だったり、介護が心配だったりと将来性に欠けている部分があるから、将来に希望を持って、将来に心配や不安などが無いまちづくりをしてほしい。</li> <li>・大学を立ててほしい。</li> <li>・釣り人のマナーの悪さ(ゴミのポイ捨て)。</li> <li>・大人の見解も大事だけどこのアンケートのようにアンケートを取ることで小さな子どもも意見を述べやすいと思う。</li> <li>・鶴岡の住民をもっと増やして賑やかにしてほしい。</li> <li>・納税をすこし少なくしてほしい。</li> <li>・福祉施設に十分な対応策をしてほしい。</li> <li>・朝日地域がとても好きです。誰かの目などをあまり気にしないで楽です。ずっと住みたいです。</li> <li>・いつも鶴岡民が安全に過ごせるように、工事や店舗増加など、様々なことをしてくださって、ありがとうございます。これからも頑張ってください。</li> <li>・自然が多く水や空気おいしい。</li> <li>・自然豊かで空気がきれいなところが好きです。</li> <li>・自分も鶴岡市の為に、いろいろな活動を頑張っていきたいです。</li> <li>・現在のお店や工場などは、今のままで十分です。これからもたくさんの人々が笑顔になるようなものや商品を生み出してってください。楽しみにしています。</li> <li>・とっても住みやすくてほんと好きです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酒田市同様にパートナーシップ制度を取り入れてほしい。</li> <li>・熊の出没が多いのでなんとかしてほしい。</li> <li>・鶴岡市の食文化が大好きなので未来の世代にも残していけるような取り組みをしてほしい。</li> <li>・もっと若者がすみたいと思えるようなまちづくりをするべきだと思う。</li> <li>・若者の意見を可能な限り実現してほしい。</li> <li>・市は現在、私達に対しどういったことをしているのか、又、今後どのようなことを検討しているのか教えてほしい。</li> <li>・雪かきを充実させてほしい。</li> <li>・税率を安定してください。</li> <li>・たばこ税を上げてください。</li> <li>・田舎なのどうかしてほしい。</li> <li>・市民の意見をたくさん聞いてほしい。</li> <li>・つるおかエールとはまた別の介護系の奨学金返済支援制度がよく分かりません。県のものでも市のものでも、詳細説明が簡単に見られるよう整えてほしい。</li> <li>・税金を安くしてほしい。</li> <li>・給付型奨学金を増やしてほしい。</li> <li>・あいさつがいい。</li> <li>・あいさぶ鶴岡。</li> <li>・おいしい食べ物たくさんあって幸せです。</li> <li>・これからも市民に寄り添うことを忘れずに街づくりを行ってほしいです。頑張ってください。</li> <li>・地元のためにありがとうございます。</li> <li>・住みやすいです。</li> <li>・もっとがんばってください色々。</li> <li>・地域おこしががんばってください。</li> <li>・住みよいまちづくりのために多くのことを考えてくださりありがとうございます。</li> <li>・とても充実してます。</li> <li>・色々なお店など楽しい場所もたくさんあり楽しいです*つるおかはいろいろな農産物など美味しいものがあり、鶴岡に居てよかったと思っています。</li> <li>・鶴岡市大好きです！！</li> </ul>

